

「こども応援プロジェクト」

こども応援プロジェクトとは・・・

日本では7人に1人の子どもが貧困状態にあり、当たり前前の生活を営めない子ども達がたくさんいます。経済的な困窮だけではなく「人とのつながり」や「教育・体験の機会」が奪われるなど、貧困の連鎖が大きな社会問題になっています。そこで北本市社協では、令和3年度から未来を担う子ども達を皆で守っていく『こども応援プロジェクト』を始動します。

1 「きたもと、つながるフードパントリー」の開催 *

令和3年4月より、経済的支援が必要な子育て世帯を対象にフードパントリー（食料の無料配布）を毎月実施しています。

対象：北本市内の子育て世帯で、食料にお困りの世帯
協力団体：「北本市婦人会」、「育児サポーターくりりん」、「北本市ボランティア連絡会」
その他、市内の農家さんや企業さんなどに野菜や食材を提供いただいています。

開催予定日：7月31日（土）、8月28日（土）、9月25日（土）
※時間などの詳細は、北本市社会福祉協議会のホームページやFacebook、LINE公式アカウント、チラシでご確認ください。



第1回 きたもと、つながるフードパントリーの様子



2 「こども応援未来基金」の創設

北本市の子どもの「健やかな成長」と「夢」と「希望」を応援するために基金を設立しました。

寄付のご協力をお願いします！

基金の活用

生活困窮世帯の子ども等を支援する事業に活用いたします。
例)子ども食堂、フードパントリー、学習支援の立ち上げ・運営経費。
その他、子どもが自立するために必要な経費として活用します。

寄付方法

- 1 北本市社会福祉協議会事務局へ直接持参
- 2 下記の口座へ振込

埼玉りそな銀行 北本支店 普通口座 4749204
口座名義 シャカイフクシホウジン 社会福祉法人 北本市社会福祉協議会



3 担い手養成講座などの開催

「子ども食堂」などの担い手養成講座を開催し、子どもの居場所の立ち上げを推進しています。

子ども食堂のような子どもの居場所には、参加する子どもや家族にとっては、「安心」「遊び、体験」「孤食防止」「食育」「多様な学び」「人との交流」など様々な目的や効果が期待できます。その他、担い手として参加するシニアにとっての生きがいづくりの場、高校生や大学生の社会体験の場、また、地域の交流スペースとして様々な役割も持っています。



4 子ども食堂やフードパントリーのネットワーク会議の開催

子ども食堂やフードパントリーを行う団体同士の連携をはかります。

これから北本市内に「子ども食堂」や「フードパントリー」などが数多く立ち上がることが予想されます。様々な情報共有や活動に関するネットワークの構築を目的に開催を予定しています。

社会福祉法人 北本市社会福祉協議会 〒364-0034 北本市高尾1-180(北本市総合福祉センター内)
☎ 593-2961 FAX 592-9442 ホームページ <http://www.kita-sha.jp/>